

# 学ぶ楽しさ

## ガチポリ! 若者×政治10min. 若者の政治参加って必要なの?(全3回)

放送日:2022年3月31日・4月1日・4月3日  
放送時間:10分×3本

対象校種 中学校・高校・大学  
対象教科 社会・公民・総合



### この番組の良さ



#### ● 若者と政治のキーパーソンが本音トーク!

「ガチポリ! 若者×政治10min.」は、政治について考えることのできる番組です。本番組では、若者と政治のキーパーソンが本音で対話し、真剣に政治について考えます。例えば、「政治って自分とは関係くない?」「政治って縁遠いし、政治を考えたところで何も変わらないでしょ?」などの疑問について意見を交わします。世代や立場を超えた2人が政治について語り合う姿を見るうちに、思わぬところで政治が身近にあることに気づき、政治との関わり方について考えを深めることができます。

#### ● 「若者の政治参加って必要?」

本番組では、若者代表として俳優の鈴木福さんが、政治のキーパーソン3名と政治について対話します。第1回は前衆議院議長の大島理森さん、第2回は元厚生労働省事務次官の村木厚子さん、第3回は山形県遊佐町の時田博機町長さんと対話します。共通したテーマは「若者の政治参加って必要?」です。福さんが、政治への素朴な疑問や若者の思いをキーパーソンに問い掛け、対話する様子から、政治を自分ごととして捉え、政治参加について考えるきっかけにもできます。

### 番組活用のポイント

#### ● 主権者教育のきっかけとして

主権者教育は、政治や社会に関心を持ち、それを「自分ごと」として考えた上で選挙などに主体的に参加する態度を養う教育です。知識・理解として政治や政治の仕組みについて勉強することはできても、それを「自分ごと」として捉えて考えることは難しいものです。若者代表の福さんの政治への疑問や思いは、生徒も共感できるものであり、同じような疑問を感じている生徒もいると思います。中学校社会科公民的分野の「国民の生活と政府の役割」などの学習と連動して行くと、より一層理解が深まります。

#### ● 多様な思いや意見を交流し、自分の考えを深める場を設定する

福さんと3人の政治のキーパーソンは、それぞれテーマを持って議論し、考えを深めていきます。(3人の議論については、以下【議論内容】をご参照ください。)

1人1台端末を活用し、個別に興味のあるテーマを選択して視聴したり、全員で視聴後に選択したテーマについて全員で対話したりすることで、政治についてより深く考えることができます。視聴後には、必ず自分の思いや考えを交流する場を設定し、多様な意見や考えを聞くことで、見方・考え方を広げ、自分はどうなのか、何ができるのかについて考えることが重要です。そして、持続可能な社会や未来を自分たちが創るという気持ちを高めていくことにつなげていくことが大切です。

#### 【議論内容】

〔大島理森さん 「政治は若者の意見を反映できているか?」〕

日本の教育現場では、政治について話すことがタブーになりすぎているのではないかと疑問があります。また、コロナ対策は若者の意見を反映できているのかという問題もあります。これらについて福さんと議論します。

〔村木厚子さん 「若者が将来に希望を持ってない理由は?」〕

村木厚子さんは、政府の孤独・孤立対策担当室の政策参与を務めています。若者が将来に希望を持ってない理由や、若者の不安な気持ちを政策作りにつなげるためにどうしたらいいのか、福さんと議論します。

〔時田博機さん 「若者が行動することで、何が変わる?」〕

福さんが訪問した町は、町長の時田博機さんの提案で若者の政治参加を促すために「少年議会」という取組を行っています。少年議会は、町内の中高生が立候補し、投票で選ばれた少年町長や少年議員が、町政に関する意見を審議し提言する場です。時田町長は、少年議会にどんな思いを込めているでしょうか。若者が行動することで、何が変わるのか、福さんと議論します。

執筆者  
愛媛県西条市立西条小学校  
教頭 **山内雅博**



# 学習展開例

対象校種

中学校・高校

対象教科

社会科・公民科

## 若者が政治に参加すると社会は変わる？

【授業時間 50分】 まるごと視聴

児童生徒の思考と活動の流れ	教師の支援と評価
<p>国家の最高権力を持つ人で、日本では国民が主権者だ。</p> <p>主権者になる年齢が、20歳から18歳に引き下げられた。</p> <p>主権者の意思を表明する一つ的手段として選挙がある。</p> <p>主権者には、政治に参加することで、国の方向性を決める権利や国の運営に関する権利がある。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>主権者について、事前に学習しておき、知っていることを問う。</li> <li>2022年4月1日から、選挙権が20歳から18歳に変更されたことを伝える。</li> </ul>
<p> 私たち(若者)が、主権者として政治に参加し、意見を反映させるために必要なことは何か？社会はどうしたらよいのか？</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>より興味・関心を高めたい場合は、主権者について、タブレット端末などを活用し、調べ学習の時間を設定する。</li> </ul>
<p>選挙以外に自分たちの意見を表明する方法はないのかな？</p> <p>選挙で投票することで、自分たちの意見が反映される。</p> <p>選挙に行くことが政治に参加することになるの？</p> <p>未来の社会を考えて自分の考えを持つことが大事だ。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「私たち(若者)が、主権者として政治に参加し、意見を反映させるために必要なことは何か？」を考え、意見交換する。</li> </ul>
<p>若者が政治に参加することで、社会はどのように変化するのか知りたい。地元の人たちはどのような協力をしているのを知りたい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>中高生が政治に参加する「少年議会」を行っている町があり、その取組をまとめた番組があることを伝える。</li> </ul>
<p> 番組まるごと視聴 「若者が行動することで、何が変わる？」 計10分</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒の求めに応じて、番組を紹介し、まるごと視聴する。</li> <li>番組視聴では、大事な取組や考え方と思ったこと、心に残ったことをメモしながら視聴するように伝える。</li> </ul>
<p>福さんが訪問した町は、町長の時田博機さんが提案した「少年議会」という取組を行っていた。この取組は、町内の中高生が立候補し、投票で選ばれた少年町長や少年議員が、町政に関する意見を審議し、提言できる。実際に提言内容が政策として実現しており、若者の意見を基に社会が変化している。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の思いや考え、心に残ったことを書く時間を設定し、タブレット端末に記入するなどして、全体で共有する。</li> </ul>
<p>若者の政治参加について、自分の考えをグループで話し合う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>若者が政治参加するために必要なことについて問い、グループで話し合う場を設定する。</li> </ul>
<p>まずは、自分ごととして政治を考え、自分のできることを考えたい。</p> <p>自分の生活を見直し、より良くするために自分のできることを考えたい。</p> <p>主権者として、自分の意見をしっかりと持ちたい。</p> <p>自分の意見を表明できる選挙はとても大事だ。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>意見交流する時間を設定し、自分の見方・考え方を広げる。</li> </ul>
<p>持続可能な社会を創り上げるためには、まずは自分の生活をしっかり見つめ、問題に気付く力(問題発見力)を身に付けることが大事だ。政治や社会について知り、生活をよくするためにも自分のできることを考え、行動することが必要だ。その思いや考えを反映するためにも政治参加は必要だ。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>主権者として政治参加するために自分たちのできることを、これからの学習で調べていくことを伝える。</li> </ul>
<p>よりよい未来、持続可能な社会を創るために、主権者として政治参加することについて学習していく。</p>	<p>【学びに向かう力・人間性】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>主権者として政治参加することについて学び、見方や考え方を広げることができたか。</li> </ul>